

様式第 23 号 (第 51 条、第 56 条、第 56 条の 2、第 57 条関係)

第一種圧力容器明細書

種類							
形式							
① 最高使用圧力						MPa	
						MPa	
最高・最低使用温度		最高	℃			最低	℃
第一種 圧力 容器	内容積						m <sup>3</sup>
	胴	材 料		最 大 内 径			
							mm
		長 さ		板 の 厚 さ			
		mm					mm
	鏡板又は管板	材 料	形 式	すみの丸みの内半径		板 の 厚 さ	
				mm		mm	
	ふた板	材 料	形 式	板 の 厚 さ		フランジ部の厚さ	
				mm		mm	
	ス テ ー	種 類	材 料	径		胴、鏡板等との取付方法	
			mm				
			mm				
容 器	ふた板締付けボルト	材 料		呼 び 径		数	
				mm			
胴の長手継手の種類及び効率							

の 構 造	マンホール、掃除穴、検査穴等の大きさ及び数	種 類		大 き さ		数		
				mm × mm				
				mm				
	管	材 料		外 径		厚 さ		
				mm		mm		
	② 安全弁その他の安全装置	種 類	形 式	呼 び 径	個 数			
				mm				
			mm					
製造者名及び製造年月		年 月						
工 作 責 任 者 氏 名								
※ 構造検査又は使用検査の別 (いずれかを○で囲む)		構造検査 ・ 使用検査						
※ 水 圧 試 験 圧 力		MPa						
※ 検査場所及び検査年月日		年 月 日						
※ 刻 印 番 号								
※ 検査者の所属及び氏名								
※ 摘 要								

備考

- ①及び②の欄は、間接加熱式第一種圧力容器にあつては、上欄は被加熱物側について、下欄は熱源側について、それぞれ記入すること。
- ②の欄の「種類」の項には、ばね安全弁、逃がし弁等の別を、同欄の「形式」の項には、揚程式、全量式等の別を記入すること。
- ※印を付してある欄は、申請者において記入しないこと。
- 第一種圧力容器の構造を示す図面を添付すること。